

# JIZAIを用いた臼歯部の抜髄症例 —破折歯への対応—



**福山 房之助** 先生  
福山デンタルクリニック 兵庫県神戸市開業

## 1 患者の主訴、背景、状況など

患者は男性。何もしなくてもズキズキ痛い。約2年前に歯が割れて治療をしたが、その際に再発のリスクがあると言われていた(図1)。



図1

## 2 このケースに対する治療方針

破折ラインがどこまであるのかを確認してからの診断になると考えた。破折ラインが歯肉縁下にあるか、垂直的な骨欠損が認められる、または髄床底に破折ラインがあれば保存不可能と判断し抜歯の方針としている。そこでまずは抜髄をして、できるだけ保存するように意識しながら治療を進めていくこととした(図2)。

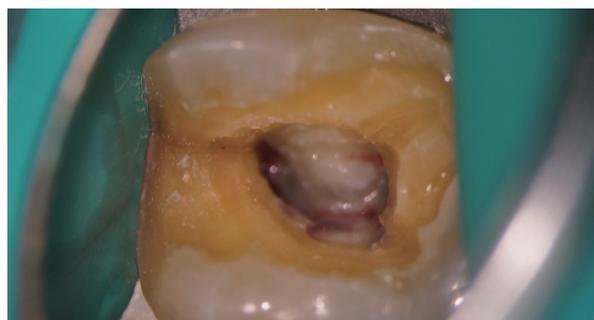


図2

## 3 実際の治療

治療前の診断にて、近心は2根あるのがはっきりと認められ、いずれも弱湾曲であった。また、遠心根は幅広い根であることも確認した。術前に根形態を把握することで治療戦略を練ることができると考える。

破折ラインに沿ってバーを進めていきながら髄腔開拓する。破折ラインが歯肉縁下には走っていないことを確認したら、遠心の大きく欠損している部分をレジンで修復をして壁を作る(図3)。



図3

このあと根管口の明示を行うが、できるだけ歯質を残そうとすると明示が難しくなる。そこで筆者はエンドホルダーとマイクロファイル(typeK #15)使用している。特に近心の根管口は見えにくいいため、顕微鏡または拡大鏡、ミラーとこれらを併用すれば視野と操作の可動域を確保することができ、歯質を余計に削らなくても髓腔が整えられると考えている。

また根管にも極度な狭窄は見られないため、Dファインダー #10を用いることで容易に穿通することができた。デンタルX-rayにより、近心根の拡大サイズは#35 04テーパーと目標を定め拡大形成を行った。遠心根は平たく根尖サイズも大きいためアピカルシートの付与が必要だと判断。拡大の目標サイズは#60とし、JIZAIの#50 04テーパーまで拡大したのち、手用ファイルの#60 02テーパーを用いて最終的な形成を行った。

湾曲根管を攻略する際には注意しなければいけない事がいくつかある。歯質をできるだけ温存しようとする、ファイル破折やレッヅなどを引き起こしやすくなる。さらに、硬いファイルを使用するとパーフォレーションのリスクがある。湾曲根管の形成に対して、柔軟性としなやかさを持つJIZAIは高い追従性が期待できるため有効であり、今回のケースでは特に近心根の髓腔から根管上部の切削を最小限に抑えることが可能であった(図4)。また、シークエンスを参考にしながらフルレンジ法で形成をすると容易に拡大形成を行えることや、最終のファイルと同サイズのガッタパーチャを用いればシングルポイント法で根管充填できると考えられ、使用する術者のストレスが抑えられる感触を得た。今回のケースでは高周波での歯髄焼灼も行うことで残髄による術後疼痛のリスク軽減を図った。

近心根に#35 04テーパーのポイント、遠心根には#60 02テーパーのポイントを試適しデンタルX-rayを撮影(図5)。

根管充填について。近心根はシーラーとメインポイントを使ったシングルポイント法にて充填をし、過度な圧力を掛けないように注意しながら遠心根はシーラーとメインポイント・アクセサリーポイントを使用し充填を行った(図6)。



図4

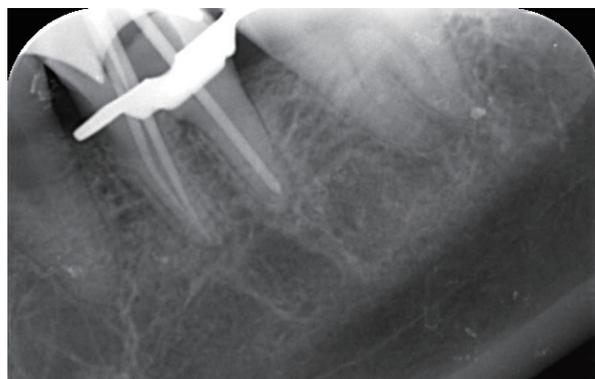


図5



図6

**使用製品**



医療機器認証番号: 301ABBZX00035000  
医療機器届出番号: 09B1X00006011050  
医療機器届出番号: 09B1X00006011070

管理医療機器 一般の名称: 電動式歯科用ファイル  
一般医療機器 一般の名称: 歯科用ファイル  
一般医療機器 一般の名称: 歯科用ファイル

販売名: マニー NiTi ファイル  
販売名: マニー Dファインダー  
販売名: マニー マイクロファイル typeK

製造販売 **マニー株式会社**

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地8番3  
【デンタル国内営業】 Tel.028-667-8591 / Fax.028-667-8593

発売 **株式会社モリタ**

大阪本社 〒564-8650 大阪府吹田市垂水町 3 丁目 33 番 1 8 号 Tel:06-6380-2525  
東京本社 〒110-8513 東京都台東区上野 2 丁目 11 番 15 号 Tel:03-3834-6161